

平成20年度 7号
2008年10月1日
住み良い町づくりへ
ご意見・情報*をお寄せください

元気！緑 & 芥見東 自治会だより

発行
岐阜市 芥見東自治会連合会
芥見東まちづくり協議会
発行人:多田 喜代則
編集:自治会連合会文化部会

10/12

雨天の場合、プログラムでは「延期」としましたが、中止します。

市民運動会 大声競争はお腹の底から

秋空が広がり、市民運動会が近づいてきました。あなたはどの競技に参加されますか？

昨年からはじめた**大声競争**は、災害が起きたときに助けを求め、**安否を確かめる**のにできるだけ大声を出して救助率を高めようという趣旨に基づきます。

支部 Tent ごとに皆で大声を出しましょう。たくさん参加されればされるほど、支部の元気が会場に伝わり、**発災時の被害も小さく抑えられる**はずです。

今年は支部長会で決めた順に大声を競います。入賞チームの賞品は、ハンドマイクや照明灯です。

あなたもお腹の底から大声を出してみませんか？



各支部の大声を騒音計で測り、採点します

配布

みどりっこバス ルート改定は安全第一から

一芥見東・南コミバス等運営協議会会長 多田 喜代則

「みどりっこバスは今回のダイヤ改訂で利用しにくくなっています」という声をお聞きしています。

皆さんがせっかく慣れられたルートとダイヤを変えましたが、これも試行運行のステップの一つで、より良い本格運行への一里塚と理解され、ご協力いただくようお願いする次第です。

実は、これまでのルートは**安全運行が懸念**されていました。バスの大きさに比べ狭いところ（北山橋南通り、みどり病院西の南北通り、三心の駐車場など）を通るため、危く、遅延の基になって、他地区のコミバスよりも**区間平均速度を上げて**いました。



狭い北山橋南通りも拡幅されれば

敬老会 来年も歌ってねとアンコール

今年も6地区でそれぞれ趣向を凝らして開かれた敬老会。昨年より多い211名(該当者の37%)の方が楽しいひと時を過ごされました。

地元の皆さんによるアトラクションも出席者に溶け込んできました。ハーモニカの名伴奏で懐メロの全員合唱が始まると、目を輝かし、手を振って歌われる方あり、また、女声コーラスに「アンコール！来年も来てね」と声援が飛び交いました。

一人ひとりに折鶴と昔を偲ぶ金平糖入りの手折り小箱が贈られて、自治会長さんの心配りも喜ばれました—桐が丘



みどりっこヘルパー ご応募感謝します

一社協芥見東支部ボランティア部会・市川 武彦さん
みどりっこバスと乗客を温かく結ぶ**ボランティア・ヘルパー**がおかげさまで間もなく誕生します。まだ若干余席があります。今からでもご応募ください。

10月7日(火)午後 総会を開きたく、ご予約ください。

そこで、**コミバスを長続きさせるには、安全が第一**と考へ、バス1台をいかに安全に、しかも多くの箇所を短時間で回せるかという点からルートを見直しました。

今後も試行運行中に、色々のルートを走り、その実情を踏まえて、**まずルートを固め、そのうえで利便性を最適にするダイヤ改定を重ねていく**計画です。

皆さんから多くのご意見をいただきたいと考へ、岐阜市では9月末、2日間にわたり、**乗客アンケート**を行いました。

毎時同じ分で着発する**覚えやすいダイヤ**(現行の午後便)が良いか、乗車時間は長くなっても(旧ダイヤのように)なるべく**多くの目的地に行ける**ようにするのが良いか、もお尋ねしました。

その結果も参考にして次回改定時にダイヤの組み方を計画します。

このように、東・南地区の皆さんが**1台のバスを安全かつ便利に使っていただく**ためにお力を貸してください。よろしく願いいたします。

*「こうしては？」のご意見や話題・知恵・要望などを、ご連絡先を付して東公民館ポストまでお寄せください

運動会へはみどりっこバスでどうぞ！☆試行の一つとしてみどりっこバスは日祝日リフレ芥見へ往復しています ☆台風季節→暴風雨警報が出たらみどりっこバスは運休します

大洞	4-81
東山	3-55
北山	38-367
コモン北	6-87
桜台	23-334
桜市	41-313
柏台	31-340
柏市	26-219
桐丘	23-200
桐市	6-45
紅葉	21-267
紅市	16-142
桜2P	1-23
計	239 /2473

障がい者 思いやりのある社会を求めて

身体障害者福祉協議会・五十川 勝也さん
『国連・障害者の権利条約』が2006年12月国連総会で採択され、日本も昨秋署名しました。

さらに、国内批准をを目指し、「共生社会」の実現に向けて「障害者差別禁止法」を含めた法制度の整備等実現を推し進めています。

さて、来る12日に芥見東小学校校庭で開かれる市民運動会の競技の一つに、昨年からはじめた「車いす体験リレー」があります。

小学6年生、中学3年生、一般・来賓の方々にも体験していただけるようになっています。

皆さん走り終えてどう感じられるか…。

そこから思いやりのある社会へとつながるといいなあと思っています。



東中生諸君も懸命です(昨年)

みんなの力で 安心・安全のまちづくり

自治会連合会理事・秋松 旭

先日開かれた岐阜市主催の『“ホッとタウン”カレッジ』(防犯ボランティア・リーダー養成講座)で、県警本部から「刑法犯件数・内容」、また、学校指導課からは「子どもを取り巻く状況」の報告があった。

現状は深刻なようで、地域における防犯パトロールの重要性をあらためて認識した。

カレッジでは、多田連合会長が、芥見東自主防犯パトロール隊の活動を“自治会だより”を資料に発表し、参加者から「大変参考になった」との反響があった。

さらに、当地区では“ふるさと良くし隊”の皆さんにより、児童・生徒の登下校の見守りや緊急避難先としての“子ども110番の家”などでも子どもの安全確保が図られている。

また、みどりっこバスの停留場に乗客が立つことも犯罪を防ぐ一助になっていると考えられる。

みんなの力で“安心安全のまちづくり”をしましょう。



良くし隊の皆さん 毎日ご苦労さまです

夏まつり ふるさとの夏の思い出づくりに

柏台市営支部の方より

今年の夏は、地球温暖化のためか、“何!?この天気!”と思えばなしの天候でした。夕方になると雲行きが怪しくなり、激しい雨、そして雷。そんな日が続く中で夏まつりが開かれました。

私の子どもたちはすでに成人し、すっかり夏まつりから遠ざかっていた近年でしたが、今年は役員ということで、会場設営からゲームコーナーなどのお手伝いをさせていただきました。

久しぶりに幼児・小学生と触れ合って、昔と変わらない光景だなあと、自分の子どもたちが幼かった頃、そして自分自身の子どもの頃の夏まつりや盆踊り大会を懐かしく思い出しながら楽しく過しました。

子どもたちの中には、夏休みで遠くからお母さんのふる里にやってきた子もたくさんみえたと思います。

あいにく夏まつりは、大雨や雷で中断されて残念でしたが、これからも地域の子もたち、お母さんのふる里に遊びに来た子どもたちに夏の思い出を作ってもらえたらと思います。



盆踊りは郷愁を誘います。

地域づくり 歳には勝てぬがまだまだ (#.#)

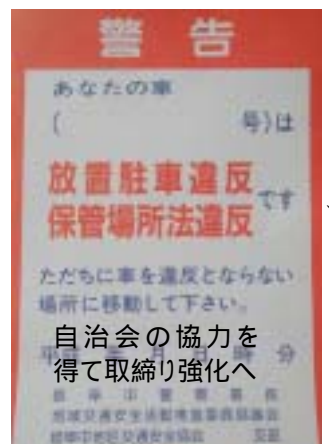
桜台市営支部長・中村 政雄さん

自分ではいつまでも若いつもりでいました。桜台市営の駐車場の穴埋めをするため、パローで1袋30kgのアスファルト合材を8袋購入した。

店から借りた車で集会所へ運び、降ろすため持ち上げた時のこと、「ピキッ」と腰に電気がはしり、ギックリ腰になってしまった…。ああ歳には勝てません。

でも、毎日、買い物には歩くようにし、体力づくりに努めている(帰り、荷物が多ければみどりっこバスを利用)。

その行き帰りに憤りを覚えるのは、迷惑駐車や障がい者用の駐車場所に健常“車”が停まっていること。自分さえ良ければの人が目覚めない限りまちは住み良くなるない。



(編集担当:文化部会・秋松、高木、寺井)